

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 岐阜聖徳学園高等学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等教育学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )

住所 〒 500-8288

岐阜市中鶉1-50

E-mail : gsh@shotoku.ac.jp

Website : http://www.shotoku.jp/gsh/

児童生徒数：男子 572 名 女子 543 名 合計 1115 名

児童・生徒の年齢 15歳～18歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

総合的な学習の時間の中で、各学年の全員が、ESDに関わる学習をおこなった。高校1年生について、「環境」に関して、中学の総合的な学習の時間を振り返ったうえで、各ホームルームクラスで、生徒が自ら課題を設定して、探究する学習をおこなった。9月に、「環境」に関わる学習をより深めるために、岐阜大学の研究者をゲストティーチャーとして招いて講演会「陸と海のつながりから環境問題をみる～地球のお医者さんをめざして～」をおこない、また、中日新聞のNIE事務局と岐阜聖徳学園大学の研究者、大学生をゲストティーチャーとして招いて、新聞教育(NIE)をおこなった。学年末に、学習のまとめとして、学年全体での発表会をおこない、1年間の学習活動を共有した。

「環境」についての講演会の様子



「環境」についての新聞教育の様子



#### 学習活動の事例

講演会と新聞教育で学んだことを踏まえて、「カンボジアの教育環境」について調べ、自分達にできることについて考え、電灯が十分に普及していないカンボジアの教室で使用するための光る消しゴムを作り、カンボジアへのスタディーツアーをおこなう岐阜県ユネスコ協会青年部に贈呈した。

調べ学習の様子



岐阜県ユネスコ協会青年部への贈呈式の様子



高校2年生について、「自然・文化・交流(ベトナム・沖縄)」に関して、生徒がそれぞれ、ベトナムと沖縄への研修旅行のうち、いずれかを選択して、ベトナムと沖縄の各グループで、生徒が自ら課題を設定して、探究する学習をおこなった。11月に研修旅行をおこない、学年末に、学習のまとめとして、学年全体での発表会をおこない、1年間の学習活動を共有した。

#### 学習活動の事例

ベトナムへの研修旅行を実施する前、全校内に対して、使用していない古着の持参を呼びかけて、古着の回収をおこなった。ベトナムへの研修旅行において、ストリートチルドレンの学校、ベトナム戦争中に使用された枯葉剤の影響と考えられる障害を持った子ども達が入院する病院を訪問して、古着を贈呈し

た。

回収した古着の様子



古着を贈呈したストリートチルドレンの学校の様子



古着を贈呈した障害を持った子ども達が入院する病院の様子



高校3年生について、「人権」に関して、高校1、2年での学習を踏まえたうえで、ESDに関わる学習の総まとめとして、各ホームルームクラスで、生徒が自ら課題を設定して、探究する学習をおこなった。学習をより深めるために、9月に岐阜県ユネスコ協会の会長、青年部をゲストティーチャーとして招いて講演会「カンボジアの子どもと女性の識字率について」をおこなった。また、学年末に、3年生の希望者が、岐阜県ユネスコ協会青年部とともに、カンボジアスタディーツアーに参加した。

「人権」についての講演会の様子



学習活動の事例

講演会「カンボジアの子どもと女性の識字率について」において学んだカンボジアの教育環境、労働環境のあり方を踏まえて、近い将来、自分自身が経験することになる日本の「労働問題」について調べ、その問題に対してどのように備えたらよいのかについて、話し合った。

調べ学習の様子



話し合い学習の様子



